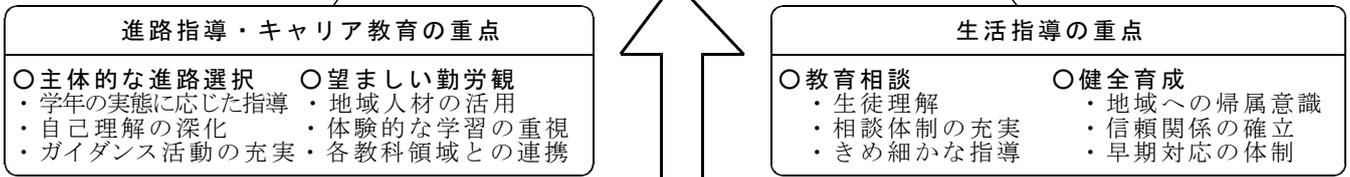
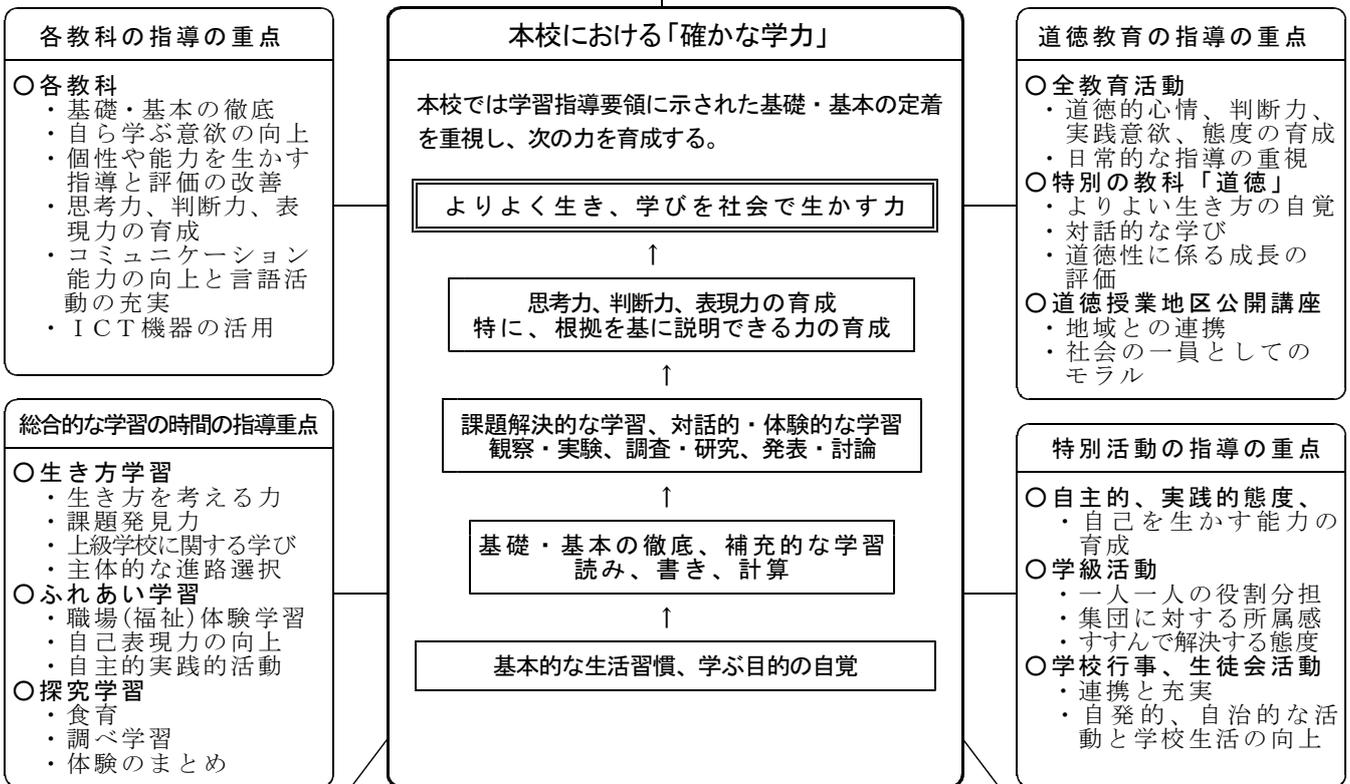
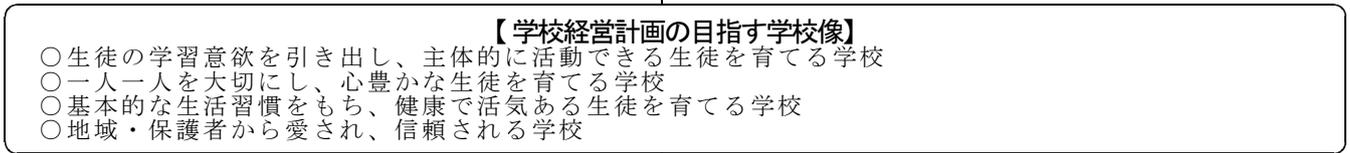
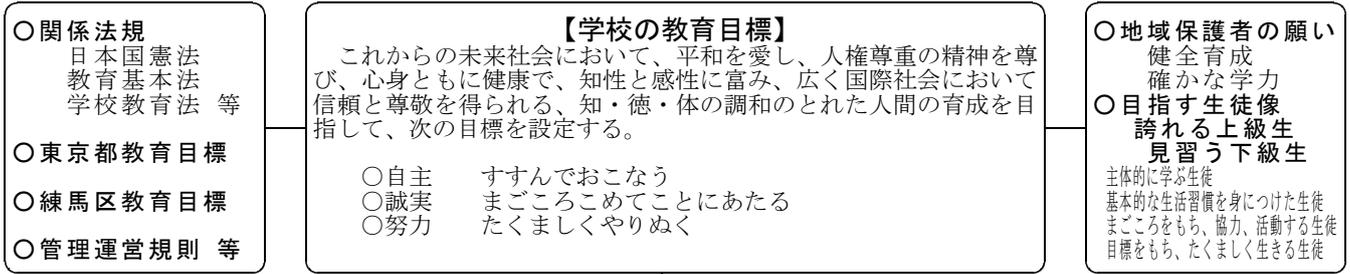


令和元年度大泉学園中学校授業改善推進プラン

1. 学力向上を図るための全体計画



本校の授業改善に向けた視点					
指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫	小中一貫教育
<ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本の徹底 ・習熟度別少人数授業 ・学ぶ意欲の喚起 ・対話的・体験的な学び ・指導技術の向上 ・学力補充教室 ・課題改善カリキュラムの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業時数確保 ・行事の精選 ・学力向上支援講師の活用 ・小中の連携 ・オリンピック・パラリンピック教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・新学習指導要領の趣旨理解 ・指導法の工夫 ・外部講師の活用 ・校内研究の見直し ・教員相互の授業参観 ・特別支援教育の理解 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価の工夫 ・形成的評価の推進 ・観点別評価の改善 ・考査結果票、所見の工夫 ・学習評価の蓄積 ・学習の記録の提示 	<ul style="list-style-type: none"> ・面談の充実 ・地域人材の活用 ・関係者評価の充実 ・学校評議員会 ・学校公開日 ・保護者会 ・面談 	<ul style="list-style-type: none"> ・出前授業 ・部活動体験 ・校区别協議会での相互授業参観 ・課題改善カリキュラムの作成

授業改善の検証方法

各種学力調査データ、学校評価、生徒授業評価等をもとに、教科部会、行内研修で改善プランを検証する。